

おかげさき九条の会 憲法のつどい

ウクライナ危機から問う 日本と世界の平和

戦場ジャーナリスト

志葉 玲さん



戦地のウクライナを現場取材し、発信を
続けてきたジャーナリスト・志葉玲さん
写真や動画を交えながら、ロシアの侵略の
不当性を告発します
ウクライナ危機に乘じた軍事費増、核共有、
9条改憲の動きに対し、日本と世界の平和
に向けてどう歩むべきかを語ります

(C)REI SHIVA ロシア軍の攻撃の痕が生々しく残されていたブチャにて

2022年 11月19日(土)
13:30～(開場13時)
せきれいホール 25-0511
新型コロナウィルスの影響で中止になる場合もあります

予約・前売り700円
当日1000円
障がい者・学生は無料
せきれいホールでもチケット扱い中

主催「おかげさき九条の会」
岡崎市竜美西2-1-12 弁護士法人リブレ内

連絡先 090-7959-1192 平井
090-3830-1088 三浦

志葉 玲さん

パレスチナやイラクなどの紛争地での現地取材、脱原発・自然エネルギー取材の他、入管による在日外国人への人権侵害、米軍基地問題や貧困・格差 etc も取材、幅広く活動するジャーナリスト。週刊誌や新聞、通信社などに寄稿、テレビ局に映像を提供。著書に『難民鎖国ニッポン』、『13歳からの環境問題』（かもがわ出版）、『たたかう！ジャーナリスト宣言』（社会批評社）、共編著に『イラク戦争を知らない君たちへ』（あけび書房）、『原発依存国家』（扶桑社新書）、『イラク戦争を検証するための20の論点』（合同ブックレット）、2022年出版の「難民鎖国ニッポン ウィシュマさん事件と入管の闇」（かもがわ出版）、「ウクライナ危機から問う日本と世界の平和 戦場ジャーナリストの提言」（あけび書房）



■「虐殺は事実」ブチャを現地取材した志葉玲さん語る 現地住民「ロシア兵は誰彼かまわず殺した」22/4/21 東京新聞

壁に大きく開いた穴、散乱するがれき、黒焦げた人骨…。ロシア軍によるウクライナ侵攻で、「民間人の虐殺」が世界に衝撃を与えていた。フリージャーナリストの志葉玲さん（46）は10～14日、ウクライナの首都キーウから約25キロ離れた郊外の都市ブチャに入り、現地を取材した。同国にとどまっている志葉さんにオンラインで話を聞いた。（望月衣塑子）

◆「拷問や無抵抗の状態で殺害された形跡」

ブチャは、2月24日のロシアのウクライナ侵攻開始からまもなくロシア軍から攻撃を受け、1カ月余り支配下にあった。ウクライナ政府は4月2日、ロシア軍が撤退したブチャを解放。その後、ジャーナリストらの取材を許可した。

志葉さんによると、ブチャで発見された遺体は当初300余りと言っていたが、その後も新たな遺体が発見され、12日時点で400を超えたという。

現場を確認した志葉さんは「遺体は後ろ手に縛られたまま頭を撃たれていたり、骨が折られていたりしており、拷問や無抵抗の状態で殺害された形跡があった」と語る。ロシア政府は否定するが、「誰が何と言おうと虐殺が行われたことは事実だろう」とみる。

地元当局に聞いたところ、遺体の約半数が屋内で見つかり、残りは屋外で発見された。「屋内に隠れても、屋外に出て逃げようとしても、殺される状況だった。ある住民はロシア兵に自宅に押し入られ、いきなり射殺された」。ロシア兵は、その家で床にふせていた17歳の少年も撃ち殺そうとしたが、かぶっていた上着のフードだけを撃ち抜き、弾は頭に当たらず助

かったという。

◆集合住宅にロケット弾や戦車砲

ブチャに住むボグダンさん（48）は志葉さんの取材に、次のように振り返った。「ロシア兵は私の住む集合住宅に来て、あちこちのドアをたたき、『建物を破壊するので出てこい』と言って回っていた。怖くて部屋から出ない人もいたが、かまわずロケット弾や戦車砲を撃ち始めた」。住宅を離れたボグダンさんが攻撃後に戻ると、人が残った部屋には黒焦げになった人骨があったという。

別の住民のワシリーさん（60）は、水を探しに外に出て殺害されたという。息子のアレクサンドルさん（30）は「父はロシア兵に見つかり、射殺された。理由なんかない。ロシア兵は誰彼かまわず殺していた」と証言。孫との海水浴を楽しむ生前のワシリーさんの写真を見せた。

◆寒さに耐え、援助物資に頼る住民たち

ブチャ解放後も、住民たちはおびえ、取材に匿名で語る人も少なくない。ガスや電気、水道などのインフラの復旧もこれからだ。志葉さんは「住民は薪を燃やして炊事をしている。まだ寒く、部屋に飾った花が凍るほどで夜は特につらいようだ。店は破壊され、営業しておらず、人々は援助物資に頼っている」と話す。

志葉さんは、ロシア軍が侵攻した別の地域でも同じことが起きているのではないかと懸念する。「戦争中であっても、民間人への攻撃は国際人道法で禁じられている戦争犯罪だ。プーチン大統領の責任は、国際法廷の場で追及されるべきだ」と憤った。

参加費 予約・前売り 700円
当日 1000円

障がい者、学生の方は無料
事前に予約してください

平井 090-7959-1192

三浦 090-3830-1088

メール humu06@gmail.com →

せきれいホールでもチケット扱い中



1時30分 開会挨拶

志葉さん講演（90分）質疑応答（30分）
(4時 終了予定)

せきれいホール

岡崎市朝日町3-36-5 0564-25-0511



講演会を中止する場合はHPでお知らせします→

新型コロナウイルスによる影響で定員の方優先となります。前売り料金と合わせて販売します。

